

11月14日(火)

## さつまいもの観察画

「観察画」は実際に描く対象を目の前に置いて、よく見て描く活動ですがねらいは「本物そっくりに描くこと」でも「上手に描くこと」でもありません。

大事なことは「物事の表面だけを見るのではなく、心で感じた事を自分だけの方法で描くという事」です。

さつまいもや葉の色は、一人ひとり、おとなと相談して絵の具を調合して作り上げた「自分だけの色」です。18人がそれぞれ異なるさつまいもの絵を描き上げました。

